

平成31年第1回定例会（2月議会）
建設部 提出資料（2月14日）

建設委員会・分科会

【当初予算関係】

○ 建設部	平成31年度建設部の重点事項	
	平成31年度当初予算案の概要について	・・・ 1
○ 建設政策課	秋田県建設産業担い手確保育成センター事業について	・・・ 2
○ 都市計画課	平成31年度当初予算案の概要について	・・・ 4
	都市公園安全安心事業 県立中央公園（あきたスカイ ドーム）に係る債務負担行為の設定について	・・・ 6
○ 下水道課	平成31年度当初予算案の概要について	・・・ 8
○ 道路課	平成31年度当初予算案の概要について	・・・ 10
	地方道路交付金事業 秋田雄和本荘線（水沢橋工区） <small>みずさわぼし</small> に係る債務負担行為の設定について	・・・ 12
○ 河川砂防課	平成31年度当初予算案の概要について	・・・ 14
	河川改修事業 一級河川淀川に係る債務負担行為の設 定について	・・・ 16
○ 港湾空港課	平成31年度当初予算案の概要について	・・・ 18
	県単空港施設整備費（空港用除雪車両更新）に係る債 務負担行為の設定について	・・・ 21
○ 建築住宅課	平成31年度当初予算案の概要について	・・・ 22
○ 営繕課	平成31年度当初予算案の概要について	・・・ 24

平成31年度 建設部の重点事項

～第3期ふるさと秋田元気創造プランの推進～

重点戦略

【戦略1】

秋田の未来につながるふるさと定着
回帰戦略

7,142百万円

(施策3) 結婚や出産、子育ての希望をかなえる全国トップレベルのサポート

■ 子育て世帯等への経済的支援の充実

子育て世帯や移住・定住世帯に対する住宅リフォーム等の支援

(施策5) 活力にあふれ、安心して暮らすことのできる地域社会づくり

■ C C R C導入による元気で安心な地域づくり

秋田市中通地区における優良な共同住宅等の整備への支援

■ 将来にわたり持続可能でコンパクトなまちづくりの推進

立地適正化計画策定に向けた検討・支援や人材育成、都市計画道路の整備

横手駅東口地区における中心市街地活性化のための市街地再開発事業への支援

■ 県・市町村間の協働推進

秋田市公共下水道（八橋処理区）と県流域下水道の統合

県北地区広域汚泥資源化施設の整備推進

■ インフラ施設のマネジメント強化

インフラ施設の適切な維持管理、修繕・更新等の実施

【戦略2】

社会の変革へ果敢に
挑む産業振興戦略

7,155百万円

(施策2) 中小企業・小規模企業者の活性化と生産性向上

■ 地域を支える建設産業の振興

I C T建設機械等を活用した建設工事の普及推進

完全週休二日制の導入促進や女性が働きやすい現場環境の整備促進

(施策3) 国内外の成長市場の取り込みと投資の促進

■ 環日本海交流や地域の拠点となる港湾の機能強化

洋上風力発電等の総合エネルギー拠点基地形成のためのふ頭用地の整備

(施策4) 産業人材の確保・育成と働きやすい環境の整備

■ 建設人材の確保・育成

「秋田県建設産業担い手確保育成センター」による取組の推進

（女性活躍ネットワークの拡大、高校生等への資格試験対策講座の実施）

【戦略4】

秋田の魅力が際立つ
人・もの交流
拡大戦略

12,718百万円

(施策1) 地域の力を結集した「総合的な誘客力」の強化

■ 国内外のクルーズ船の誘致と受入環境の整備

クルーズ船誘致のための国内外でのポートセールスの展開

大型クルーズ船の寄港増加や定着化を促進するための受入環境の整備

(施策5) 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備

■ 交流や経済を支える高速道路網の形成

日道道「二ツ井今泉道路」「鷹巣西道路（県施行）」等の整備促進

東北中央道「横堀道路」「真室川雄勝道路」の整備促進

秋田自動車道 暫定2車線区間の4車線化

■ 物流・交流拠点へのアクセス機能の強化

秋田港と秋田北I Cを結ぶ「秋田港アクセス線」の新規事業化

■ 高速道路を補完し、広域交流を促進する幹線道路網の形成

地域高規格道路「大曲鷹巣道路」等の整備に向けた取組強化

国道398号等の主要都市や観光地間を結ぶ幹線道路の整備推進

■ 日々の暮らしを支える生活道路の機能強化

（一）西目屋二ツ井線（荷上場工区）、（主）大曲大森羽後線（安良町工区）等

(施策6) 交流人口の持続的拡大を支える交通ネットワークの構築

■ 空港施設などの受入態勢等を充実・強化

秋田空港立体駐車場のアクセス道路改良等により利便性を向上

基本政策

【政策1】

県土の保全と
防災力強化

38,526百万円

(1) 災害に備えた強靱な県土づくり

■ 中小河川における減災対策の推進

淀川、上溝川等の再度災害防止のための河川改修の推進

短期間で効果的な流下能力向上につながる河道掘削や伐木の推進

■ 豪雨による洪水被害や水不足への対応

国直轄河川（雄物川ほか）の治水対策やダム（成瀬・鳥海）の整備促進

■ 県民の生命と財産を守る安全な地域づくり

土砂災害警戒区域等の指定、港湾における津波対策、海岸保全施設の整備

■ 災害に対応できる交通基盤体制の整備

落石防護柵や雪崩予防柵等の整備による道路の防災・減災対策の推進

■ 大規模地震に備えた耐震化の推進

橋梁や下水道等の社会資本のほか、住宅・建築物における耐震化の推進

(3) 安らげる生活基盤の整備

■ 安全で利便性の高い道路環境の整備

歩道等の交通安全施設の整備や適切な道路除排雪の実施

■ 安らぎと潤いのある空間の創出

スポーツ環境の充実や県民の豊かな生活を支える都市公園の整備推進

【政策3】

安全・安心な
生活環境の確保

10,564百万円

合計 76,106百万円

平成31年度当初予算案の概要について

平成31年2月14日
建設部

1 建設部全体

(一般会計)

(単位：千円、%)

	平成30年度 当初 (A)	平成31年度 当初 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (B/A)
公共事業	46,135,429	47,961,578	1,826,149	104.0
補助事業	27,106,561	29,031,898	1,925,337	107.1
単独事業	19,028,868	18,929,680	△99,188	99.5
公共災害復旧事業	6,651,503	5,996,010	△655,493	90.1
補助事業	6,651,503	5,264,510	△1,386,993	79.1
単独事業	0	731,500	731,500	皆増
国直轄事業負担金	8,950,850	10,034,018	1,083,168	112.1
その他投資的経費	1,759,588	1,999,556	239,968	113.6
一般行政経費	9,227,698	9,017,952	△209,746	97.7
計	72,725,068	75,009,114	2,284,046	103.1

(特別会計)

(単位：千円、%)

	平成30年度 当初 (A)	平成31年度 当初 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (B/A)
能代港エネルギー基地 建設用地整備事業	6,532,100	4,331,200	△2,200,900	66.3
下水道事業	7,702,012	7,640,049	△61,963	99.2
港湾整備事業	3,170,293	1,640,359	△1,529,934	51.7
計	17,404,405	13,611,608	△3,792,797	78.2

2 債務負担行為の設定

(一般会計)

(単位：千円)

事 項	期 間	設定額
都市公園安全安心事業	平成32年度から 平成33年度まで	2,187,000
地方道路交付金事業 (道路維持費分)	平成32年度	200,000
地方道路交付金事業 (道路維持費分)	平成32年度から 平成33年度まで	1,793,000
道路除雪事業	平成32年度から 平成33年度まで	3,905,050
地方道路交付金事業 (道路整備費分)	平成32年度	179,000
河川改修事業	平成32年度	1,104,000
県単空港施設整備費	平成32年度	335,630
計		9,703,680

秋田県建設産業担い手確保育成センター事業について

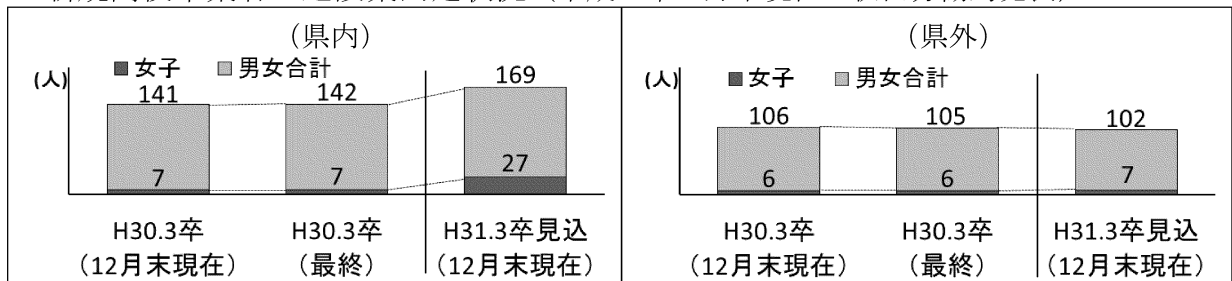
平成31年2月14日
建設政策課

1 事業目的

本県の建設産業の持続的発展に向け、「秋田県建設産業担い手確保育成センター」がそのワンストップ機能を発揮し、建設産業団体や教育・訓練機関と連携して、多様な建設人材の確保・育成を推進する。

2 これまでの主な成果と平成31年度の重点推進方針

新規高校卒業者の建設業内定状況（平成30年12月末現在 秋田労働局発表）



若者確保



(1) 「担い手確保育成推進員」による高校・企業訪問

- ネットワーク拡大に向けた訪問活動の充実・強化 【対象拡大】

(2) 「建設企業出前説明会」の開催

- 高校・企業相互の情報共有・理解度向上 【対象拡大】

(3) 「建設ふれあいフェア」の開催

- 子どもたちに対する建設産業の魅力発信 【継続実施】

若者と建設産業の更なるマッチング強化

女性活躍



(1) 地域・業種単位での「女性部会」の設立

- 女性部会の増加、独自の活動の展開拡大 【対象拡大】

(2) 「あきた建設女性ネットワーク」の設立

- 全県ネットワークの強化、合同研修会等の開催 【活動強化】

女性ネットワークの拡大と連携強化

ICT活用



(1) 「i-Academy恋地」(五城目町)の活用促進

(2) 「東光雪沢テクノパーク」(大館市)の活用促進

- 認知度の向上、ニーズに対応した内容の充実・強化 【連携支援】

建設ICT研修拠点のPR・機能強化

- 3 実施事業の内容** **【当初予算額 24,452千円】**
- (1) **建設産業広報・マッチング事業【拡充】** **999千円**
- ①学生Aターン促進活動（548千円）
 県外大学等への訪問活動とインターンシップの実施
- ②若者・女性向け建設ドローン体験交流会（451千円）
 ドローンの基礎知識の習得と操縦体験を通じた交流会の開催
 ・実施場所：3か所（県北、中央、県南） 県南地域にも拡大
- (2) **建設産業女性活躍ネットワーク事業【拡充】** **4,825千円**
- 女性活躍ネットワーク活動の強化と地域で活動する女性部の活動に対する支援
 ・内 容：地域女性部会の設立、情報発信、フォーラム・研修会等の開催
支援対象地域の拡大
- (3) **秋田に定着する建設人材育成事業【継続】** **7,480千円**
- ①土木建築系資格試験対策講座（5,500千円）
 県内建設産業に就職を希望している高校生や県内建設企業に就職した若手技術者を対象とする2級施工管理技士学科試験対策講座の開催
 ・会 場：3会場（県北・中央・県南）
 ・対 象：高校生及び県内建設企業に就職した若手技術者等 60名
社会人受講対象の拡大
- ②建設ふれあいフェア（1,980千円）
 将来の担い手として期待される子どもたちを対象とする体験型イベントの開催
 ・参 加：児童・生徒、保護者等 400名程度
 ・実施場所：中央地域（予定）
 ・実施時期：7月～10月頃（休日又は夏休みの開催を予定）
- (4) **建設産業担い手確保育成支援事業【拡充】** **3,750千円**
- 建設産業団体が実施する若者等への魅力発信とキャリアアップの取組に対する支援
 ・対象事業：高校生向け出前講座の開催、ガイドブックの作成
 新入社員等を対象とするキャリアアップ研修会の開催 等
 ・実施方法：公募による補助（5団体程度） 支援枠の増
 ・補助率等：1／2（上限750千円／1団体あたり）
- (5) **秋田県建設産業担い手確保育成センター運営費【継続】** **7,398千円**
- 「担い手確保育成推進員」を2名配置し、情報収集、企画・調整、マッチング、相談対応等により、担い手確保・育成をワンストップで推進
 ・対象経費：非常勤職員報酬、職員旅費、事務費（消耗品費、通信費）ほか

平成31年度当初予算案の概要について

平成31年2月14日
都市計画課

1 編成方針

- (1) 将来にわたり持続可能でコンパクトなまちづくりの推進
 - ・都市のコンパクト化と交通ネットワークの形成の推進
 - ・まちづくりを担う人材の育成・発掘
- (2) 都市公園の整備による安らぎと潤いのある空間の創出
 - ・県立都市公園の利用促進や利用者の安全確保のために必要な公園施設の整備・更新を推進

2 主な事業内容

(1) コンパクトなまちづくり推進事業 10,004千円

立地適正化計画を策定する市町村への支援とともに、県と市が協働のもと、研究会や地域住民等とのワークショップの実施などにより、コンパクトなまちづくりを推進

- ・都市構造分析調査の実施（小坂町）
- ・コンパクトなまちづくり推進研究会の実施

11市町村（鹿角市、小坂町、大館市、能代市、男鹿市、秋田市、にかほ市、大仙市、仙北市、横手市、湯沢市）※下線は、平成30年度から参加した市町村
・賑わいづくりワークショップ（小坂町、能代市）及び講習会の開催

(2) 地方街路交付金事業 1,293,000千円

- ・事業箇所…千秋広面線（秋田市） 外4箇所

<橋梁床版工施工状況>



千秋広面線 手形陸橋（秋田市）

【橋梁上部補修補強工、橋面融雪工、舗装工】

平成31年12月完成供用予定

<用地買収進捗状況>



停車場栄町線 裏尾崎町（由利本荘市）

【歩道工（電線共同溝含む）、用地補償】

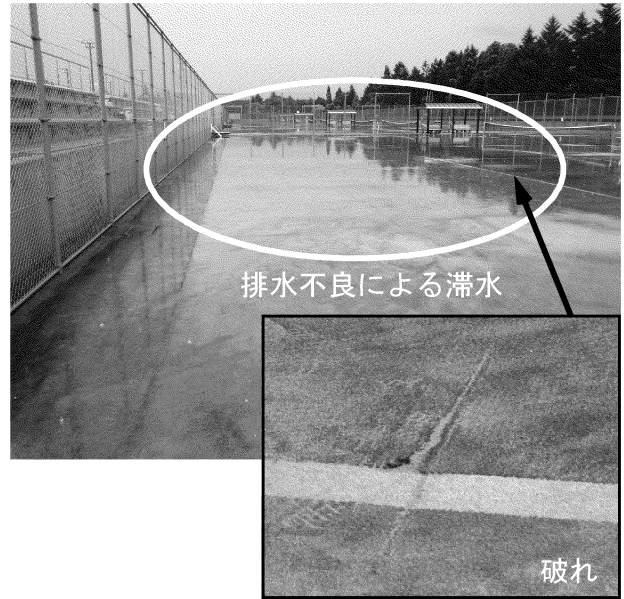
(3) 都市公園安全安心事業

271,900千円

- ・事業箇所…県立公園（小泉瀉公園、中央公園、北欧の杜公園）



複合遊具更新 [北欧の杜公園]



人工芝テニスコート改修 [中央公園]

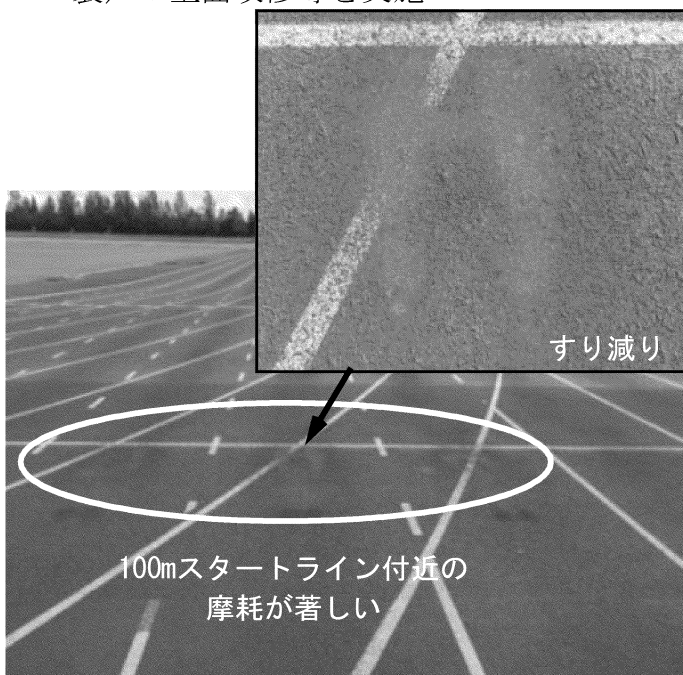
(4) 県単公園事業

405,400千円

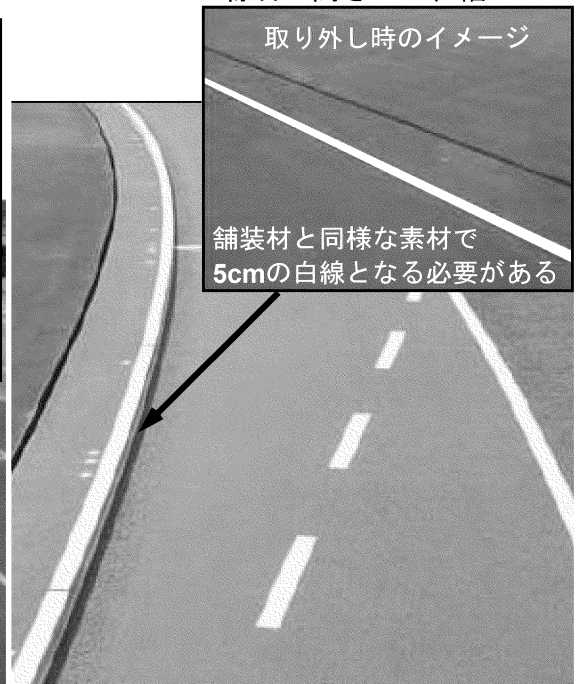
- ・事業箇所…県立公園（小泉瀉公園、中央公園、北欧の杜公園）

1) 県営陸上競技場改修 [中央公園]

県内唯一の第1種公認陸上競技場(国体等の日本陸連主催の全国大会が開催可能)について、5年毎の検定による公認の更新(有効期限:平成32年5月)及びIAAF(国際陸上競技連盟)クラスII認証の取得に向け、全天候型舗装(ウレタン舗装)の全面改修等を実施



ウレタン舗装の全面切削オーバーレイ



クラスII対応の縁石に改修(脱着式)

都市公園安全安心事業 県立中央公園（あきたスカイドーム）に係る債務負担行為の設定について

平成31年2月14日
都市計画課

1 概要

- ・県立中央公園「あきたスカイドーム」は、スポーツやイベントに利用されている屋根付きグラウンドであり、大規模災害時には一次物資集積拠点として救援物資の受け入れ等を行う施設であるが、経年劣化により屋根の膜材に強度低下が見られることから、膜屋根を更新する。
- ・平成31年度から着手する予定であるが、施工期間が3か年にわたることから、債務負担行為を設定する。

2 事業内容

(1) 公園名及び場所

秋田県立中央公園 あきたスカイドーム
秋田市雄和椿川 地内

(2) 内容

- ・工事内容：膜屋根全面張替工（水平投影膜屋根面積A＝12,132㎡）
- ・工期：平成31年度～平成33年度の3か年
- ・金額：2,260百万円（うち債務負担行為設定額2,187百万円）

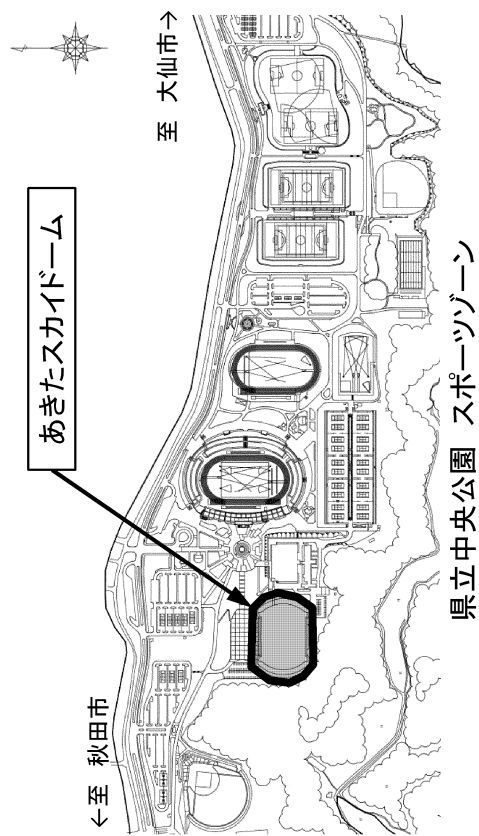
H31当初予算額	73百万円
H32債務負担行為設定額	900百万円
H33債務負担行為設定額	1,287百万円
合計	2,260百万円

(3) スケジュール

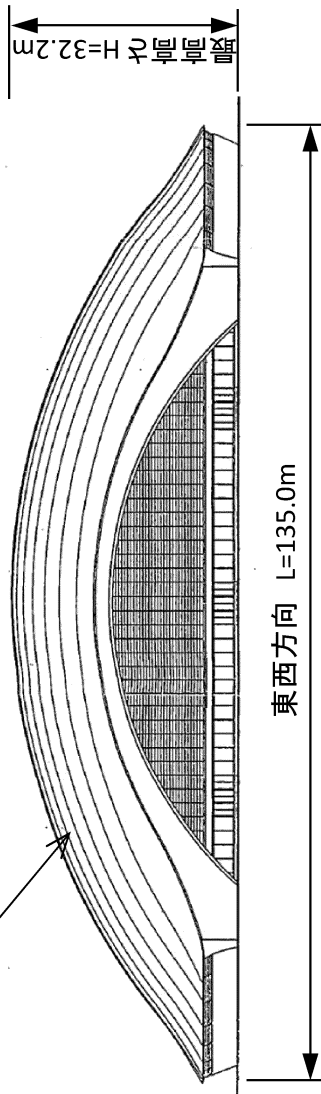
年度	平成31年度 (2019年度)				平成32年度 (2020年度)				平成33年度 (2021年度)				
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
実施内容	公告・入札 契約		設計		工場製作				現地施工				
									スカイドーム 使用中止				完成

■ 灰色塗：債務負担行為設定

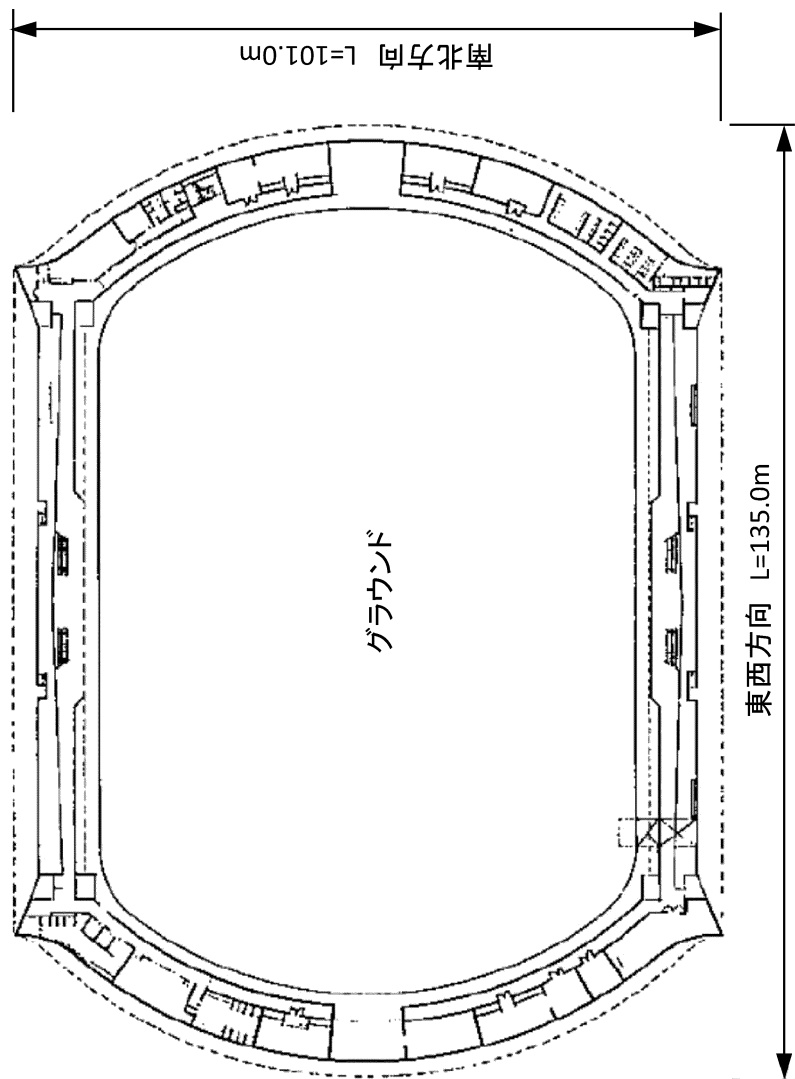
位置図



膜屋根全面張替工 (水平投影膜屋根面積 A=12,132m²)

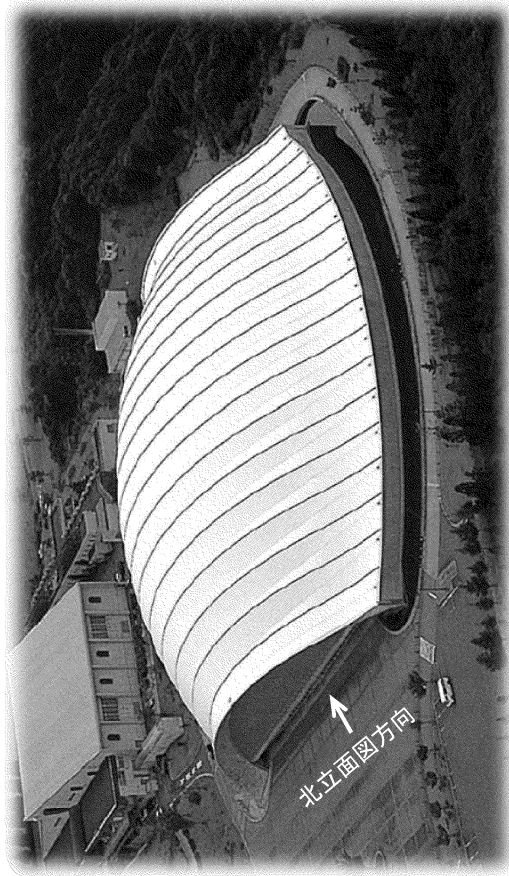


北立面図



1階平面図

< 全景写真 >



あきたスカイドームを上空から望む

平成31年度当初予算案の概要について

平成31年2月14日
下水道課

1 編成方針

(1) 県・市町村間の協働推進

- ・秋田市公共下水道（八橋処理区）と県流域下水道の統合等に伴う水処理能力増強
- ・複数市町村の下水汚泥等を集約処理し利活用を促進する資源化施設の整備
- ・持続的で効率的な生活排水処理事業運営に向けた広域化・共同化の推進

(2) インフラ施設のマネジメント強化

- ・長寿命化計画に基づく改築更新の推進

(3) 大規模地震に備えた耐震化の推進

- ・地震時における下水道の機能を確保するための耐震補強

2 主な事業内容

(1) 流域下水道事業（下水道事業特別会計） 2,736,690千円

①水処理能力増強 1,494,890千円

処理区名	主な事業内容	所在地
臨海処理区 外	最初沈殿池能力増強(八橋統合) 外7件	秋田市向浜 外

②計画的改築更新 1,044,800千円

処理区名	主な事業内容	所在地
臨海処理区 外	反応槽改築更新 外20件	秋田市向浜 外

③耐震化 197,000千円

処理区名	主な事業内容	所在地
臨海処理区 外	馬場目川幹線 外5件	五城目町大川 外

(2) 県北地区広域汚泥処理事業（下水道事業特別会計） 1,326,526千円

主な事業内容	所在地
汚泥資源化施設の整備	大館市川口

(3) あきた循環のみず協働推進事業 17,190千円

①県南地区広域汚泥利活用推進 12,870千円

主な事業内容	所在地
広域汚泥処理事業基本計画策定	横手市 外

②県・市町村下水道共同事業構築 4,320千円

主な事業内容	所在地
管路包括管理及び事務処理業務の共同化	秋田市 外

平成31年度 主な下水道課所管事業実施箇所

県北地区広域汚泥処理事業

汚泥資源化施設建設工事
(プラント設備・土木・建築)

大館処理センター

資源化施設

県北地区広域汚泥資源化施設の完成イメージ図



流域下水道事業(臨海処理区)

水処理施設能力増強(八橋処理区統合)
水処理施設改築更新

秋田臨海処理センター

重力濃縮槽更新 送風機増設

主ポンプ増設

あきた循環のみず協働推進事業

県・市町村下水道共同事業構築業務

- 管路の包括管理の共同化
- 事務処理・窓口業務の共同化

あきた循環のみず協働推進事業

県南地区広域汚泥利活用推進業務

- 下水汚泥・し尿汚泥の集約処理、利活用に向けた計画策定

平成31年度当初予算案の概要について

平成31年2月14日
道 路 課

1 編成方針

- (1) 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備
 - ・ 県内高速道路の早期全線開通と秋田自動車道の4車線化、広域交流を活性化させる地域高規格道路の整備促進
 - ・ 主要都市間や物流・交流拠点を結ぶ道路の整備推進
 - ・ 地域の生活圏における安全・安心を確保し、交流の活性化や利便性の向上を図るための生活道路の機能強化
 - ・ 地方創生の拠点としての「道の駅」の機能強化
- (2) 道路施設の計画的な維持管理等の推進
 - ・ 長寿命化計画等に基づく、橋梁等道路施設の修繕の推進
- (3) 県土の保全と防災力強化
 - ・ 道路災害防除、雪崩予防等の防災対策の強化
- (4) 安全・安心な生活環境の確保
 - ・ 交通安全施設の整備、除排雪、消融雪施設等の整備

2 主な事業内容

- (1) 地方道路交付金事業（改築） 3,678,476千円
 - ・ 高速道路等へのアクセス向上、地域間交流を支援する道路等の整備
 - ・ 事業箇所…(一)大館能代空港西線 鷹巣西道路 外12箇所
うち一部供用予定：国道398号 稲庭バイパス 外1箇所



(一)大館能代空港西線 鷹巣西道路
(北秋田市)



国道398号 稲庭バイパス
(湯沢市)

(2) 地方道路交付金事業 (維持)

6,862,767千円

①補修事業

- ・ 橋梁補修・耐震補強、法面对策、舗装補修等
- ・ 事業箇所…(一)富根能代線 富根橋 外71箇所



(一) 富根能代線 富根橋 (能代市)



国道108号 吉沢橋 (由利本荘市)



(一)西目屋二ツ井線 藤琴沢国有林工区 (藤里町)



国道285号 上樋口工区 (五城目町)

②交通安全事業

- ・ 歩道の新設や拡幅等
- ・ 事業箇所…(主)角館六郷線 千屋第一工区 外15箇所



(主)角館六郷線 千屋第一工区 (大仙市、美郷町)

③雪寒事業

- ・ 消融雪設備更新、スノーシェッド設置等
- ・ 事業箇所…(主)秋田停車場線 旭北工区 外23箇所



(主)秋田停車場線 旭北工区 (秋田市)

地方道路交付金事業 秋田雄和本荘線 ^{みずさわぼし}（水沢橋工区）に係る 債務負担行為の設定について

平成31年2月14日
道 路 課

1 概要

- ・主要地方道 秋田雄和本荘線 ^{みずさわぼし}の現水沢橋（橋長245m）は、幅員狭小に加え、経年劣化による老朽化が進行していることから、架替工事に着手している。
- ・平成31年度は橋梁下部工（P2橋脚）及び橋梁上部工に着手する予定であり、施工期間が下部工が2か年、上部工が3か年にわたることから、債務負担行為を設定する。

2 事業内容

(1) 路線名・場所

主要地方道 秋田雄和本荘線 秋田市雄和相川地内 水沢橋

(2) 内 容

- ・工事内容：橋梁下部工（P2橋脚1基、基礎工：ニューマチックケーソン基礎）
橋梁上部工（4径間連続非合成鋼箱桁橋、橋長L=291m）
- ・工 期：平成31年度～平成33年度の3か年
- ・金 額：2,380百万円（うち債務負担行為設定額1,993百万円）

	下部工	上部工	合 計
H31当初予算額	380百万円	7百万円	387百万円
H32債務負担行為設定額	200百万円	850百万円	1,050百万円
H33債務負担行為設定額	0百万円	943百万円	943百万円
合 計	580百万円	1,800百万円	2,380百万円

(3) スケジュール

	平成31年度(2019年度)												平成32年度(2020年度)												平成33年度(2021年度)											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
下部工 (P2橋脚)	仮契約 公告・入札			本契約 工事 準備工			仮橋 橋工 (設置)			基礎工 (ニューマチックケーソン)			躯体工			仮橋 橋工 (撤去)			工事 用道 路			後片 付工														
上部工	仮契約 公告・入札			本契約 準備工			詳細設計			資材調達			工場製作工						運搬・架設工						後片 付工											

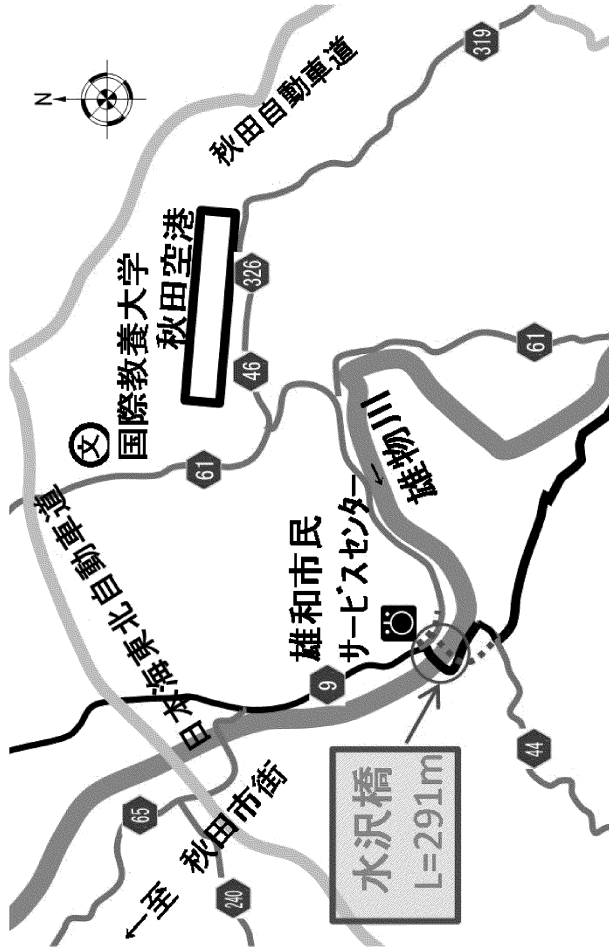
■ 灰色塗：債務負担行為設定

地方道路交付金事業(水沢橋工区)

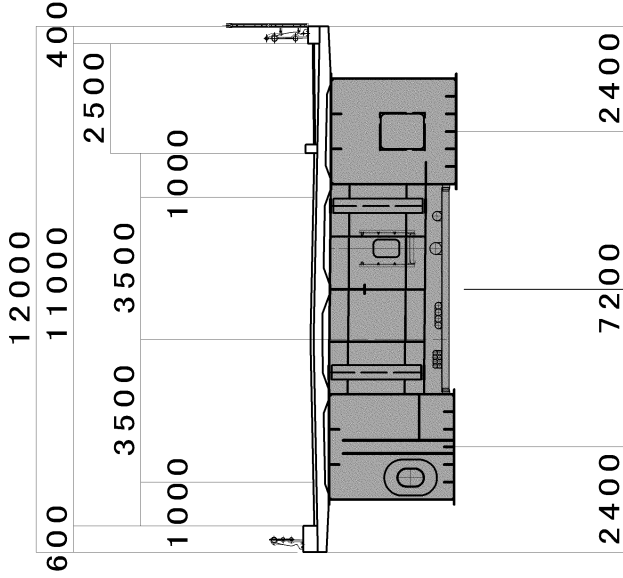
4径間連続非合成鋼箱桁橋

単位: mm

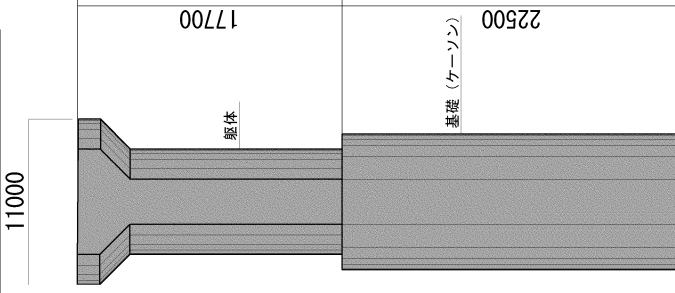
位置図



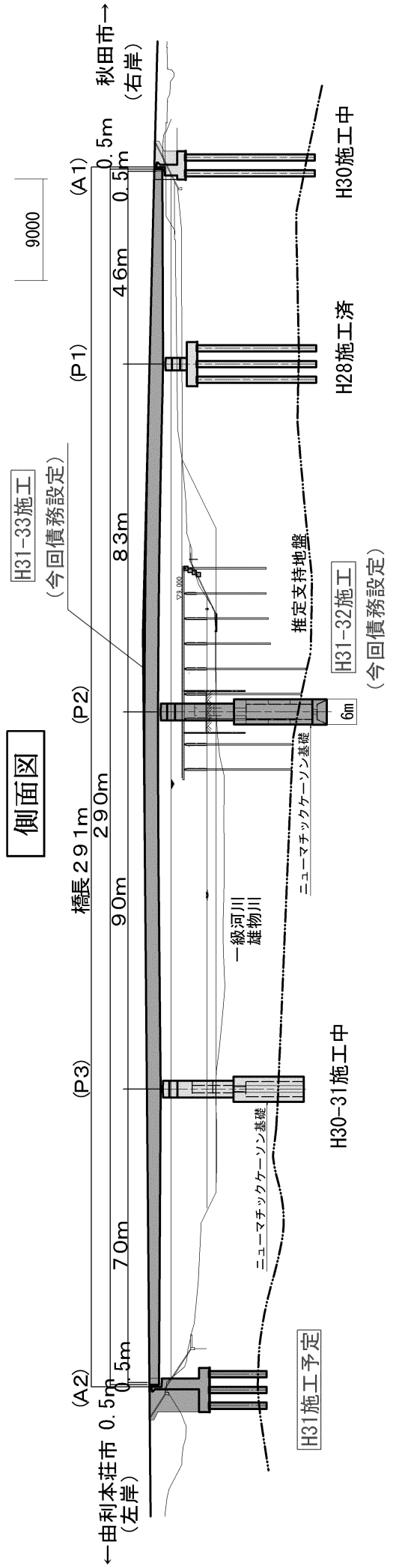
上部工断面図



下部工(P2橋脚)



側面図



平成31年度当初予算案の概要について

平成31年2月14日
河川砂防課

1 編成方針

(1) 中小河川における減災対策の推進

- ・ 家屋浸水等の再度災害防止に向けた河川改修を個別補助事業により重点実施
(復緊事業：淀川、上溝川、床上浸水対策事業：三種川、新波川)
- ・ 出水時に備えた河道断面の確保に向けた洲ざらいや伐木等の推進
- ・ 減災対策協議会の取組方針に基づくソフト対策の推進

(2) 県民の生命と財産を守る安全な地域づくり

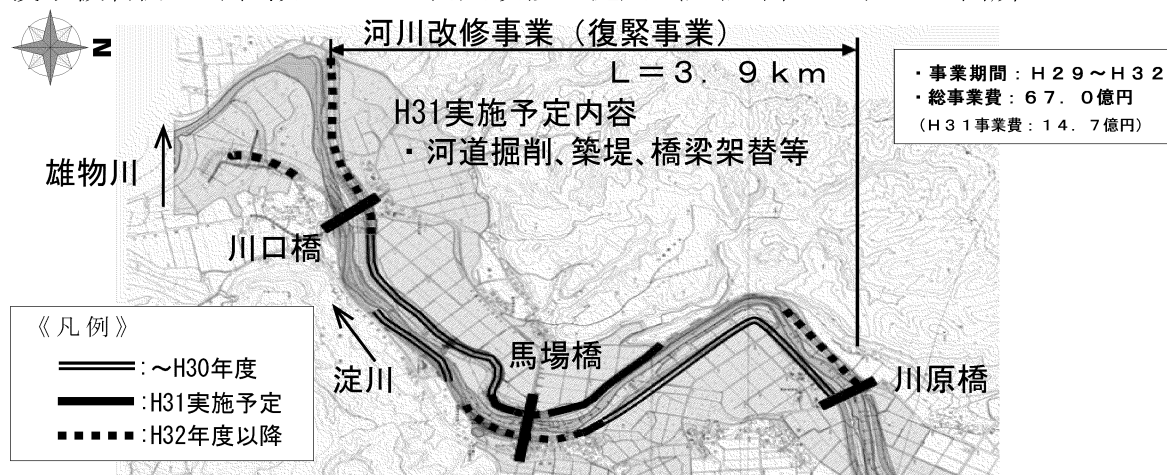
- ・ 甚大な被害のおそれがある土砂災害危険箇所の施設整備推進
- ・ 警戒避難体制強化のための土砂災害警戒区域の指定推進

2 主な事業内容

(1) 河川改修事業

5,283,800千円

- ・ 浸水被害防止や軽減のための河川改修 淀川（大仙市） 外 19箇所



淀川（大仙市）

(2) 通常砂防事業

631,620千円

- ・ 住家や交通機関等への被害防止のための砂防堰堤整備 【新規】茶の沢川（八峰町）
【新規】牛 沢（三種町）
外 8箇所



茶の沢川（八峰町）

(3) 地すべり対策事業

441,000千円

- ・住家や公共施設等への被害防止のための地すべり防止施設の整備
芦沢地区(男鹿市) 新規 外 4箇所



芦沢地区 (男鹿市)

(4) 土砂災害防止法基礎調査

126,000千円

- ・土砂災害危険箇所の現地調査による警戒区域等指定 (8振興局 300箇所)
(土砂災害警戒区域の指定状況)

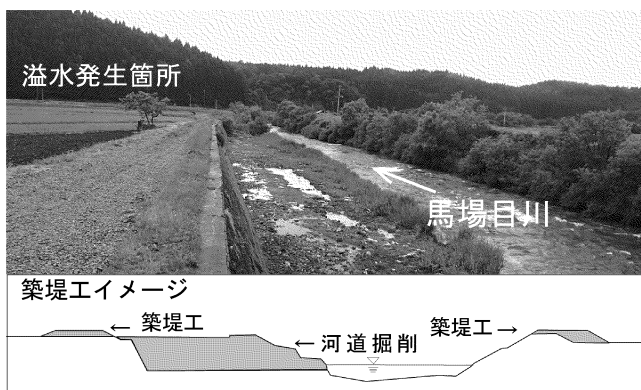
H30年12月末実績 6,703 / 7,685箇所 (87%)

H31年度末目標 7,685 / 7,685箇所 (100%)

(5) 県単事業

5,962,659千円

- ・県単河川改良事業 築堤・護岸工等の整備
- ・県単砂防事業 小規模な砂防堰堤や溪流保全工等の施設整備
- ・県単河川等環境維持修繕事業 河道掘削や河川管理施設等の維持修繕



県単河川改良事業
馬場目川 (五城目町)



県単砂防事業 (急傾斜)
扇田道下地区 (大館市)

河川改修事業 一級河川淀川に係る債務負担行為の設定について

平成31年2月14日
河川砂防課

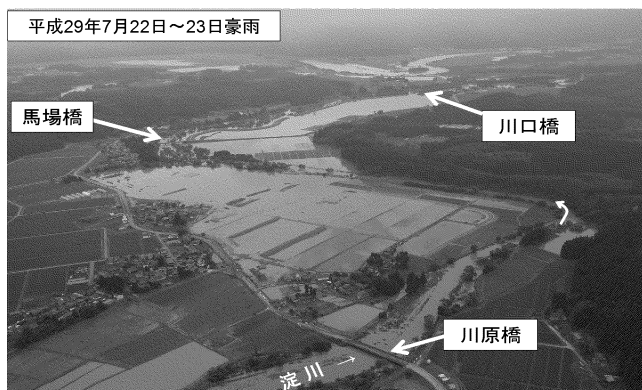
1 概要

- ・淀川では、平成29年7月の梅雨前線豪雨に伴う洪水により家屋の床上浸水など甚大な被害が発生した。こうした浸水被害を解消するため、災害復旧と併せ緊急的な河川改修を実施しているところである。
- ・改修により川幅が広がることから国道341号及び一般県道の3橋梁の架替えが必要となり、平成30年度から下部工に着手、平成31年度は上部工に着手することとしており、施工期間が2か年にわたることから、債務負担行為を設定する。

2 事業内容

(1) 河川名・場所

一級河川 淀川
大仙市協和下淀川地内



(2) 内容

- ・工事内容：橋梁上部工
 - 川原橋（国道341号）：L=123.0m、C=218.5百万円
 - 馬場橋（国道341号）：L=121.4m、C=400.0百万円
 - 川口橋（一般県道土渕杉山田線）：L=126.0m、C=400.0百万円
- ・工期：平成31年度～平成32年度の2か年
- ・金額：1,018.5百万円（うち債務負担行為設定額1,006百万円）

H31当初予算額	12.5百万円
H32債務負担行為設定額	1,006.0百万円
合計	1,018.5百万円

3 工程表

	H31年度(2019年度)					H32年度(2020年度)														
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
川原橋 3径間連続PC箱桁橋	下部工(A2, P2)																			
	公告・入札	契約	上部工詳細設計	材料手配・準備工	作業ヤード整備	上部工														

灰色塗：債務負担行為設定

平成31年度当初予算案の概要について

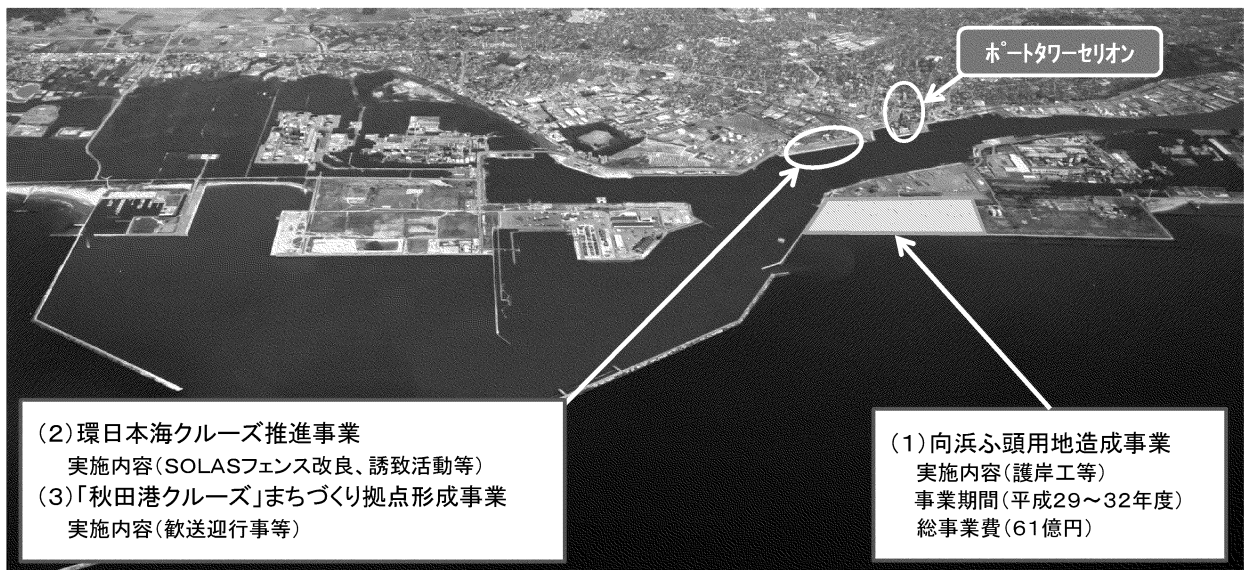
平成31年2月14日
港湾空港課

1 編成方針

- (1) 環日本海交流や地域の拠点となる港湾の機能強化
 - ・港湾の利用を促進し、地域産業の振興を図るため、ふ頭用地造成等を実施
- (2) 国内外のクルーズ船の誘致と受入環境の整備
 - ・交流人口の拡大を図るため、クルーズ船の誘致活動や受入環境の整備を推進
- (3) 空港施設などの受入態勢等を充実・強化
 - ・秋田空港の利便性の向上を図るため、立体駐車場のアクセス道路改良等を実施

2 主な事業内容

- (1) 向浜ふ頭用地造成事業（港湾整備事業特別会計） 750,000千円
港湾施設の利用を促進し、地域産業の振興を図るため、港内土砂処分場を確保し、ふ頭用地の整備を推進
 - ・実施内容…護岸工 等



事業位置図 [秋田港]

- (2) 環日本海クルーズ推進事業 74,343千円
 - ①公共事業 71,000千円
クルーズ船受入環境向上のための施設整備を実施
 - ・実施内容…SOLASフェンス改良、照明設置等（秋田港）
 - ②公共事業外 3,343千円
港のにぎわい創出と観光誘客を図るため、クルーズ船の誘致活動等を推進
 - ・実施内容…海外船社等を対象とした誘致活動経費等

(3) 「秋田港クルーズ」まちづくり拠点形成事業

71,865千円

秋田港を基点とした賑わい創出と地域活性化を図るため、クルーズ拠点を活かしたまちづくりや受入態勢の強化を推進

- ・実施内容…見学者の増加に対応した仮設フェンスの購入
 歓送迎行事（大曲の花火の打ち上げ等）
 世界最大のクルーズ・コンベンションへの参加経費 等



クイーン・エリザベス
 [H31.4.22秋田港へ初寄港予定]



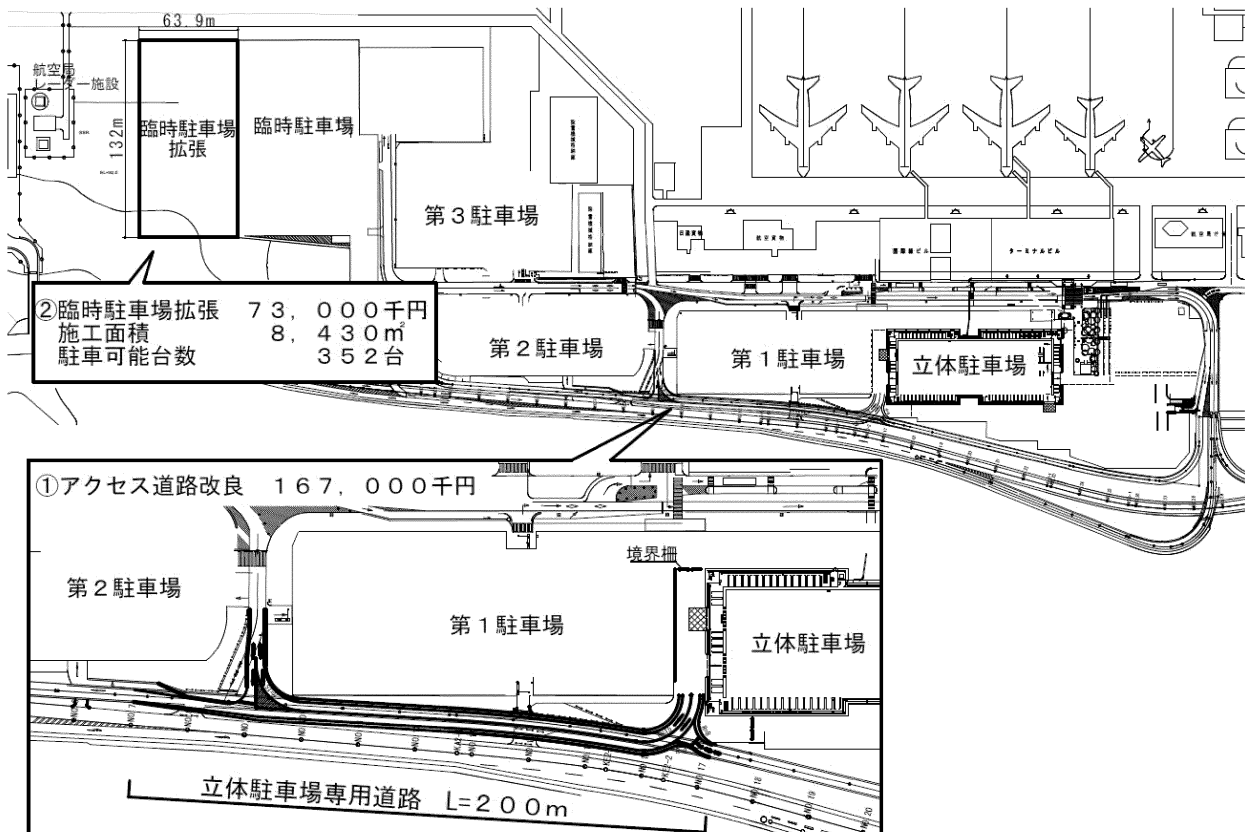
仮設フェンスの購入
 [見学者対応]

(4) 県単秋田空港駐車場利便性向上事業

240,000千円

秋田空港駐車場の利便性向上と混雑緩和を図るため、構内道路の改良と駐車場の拡張を実施

- ・実施内容…立体駐車場アクセス道路改良、臨時駐車場拡張



秋田空港 平面図

県単空港施設整備費（空港用除雪車両更新）に係る 債務負担行為の設定について

平成31年2月14日
港湾空港課

1 概要

- ・老朽化した空港用除雪車両5台を更新し、除雪体制の強化を図る。
- ・平成31年度から車両製作に着手することにしており、入札手続きを含めた期間が2か年にわたることから債務負担行為を設定する。

2 事業内容

- ・更新車両：

空 港 名	車 両 名	台数	金 額
秋 田 空 港	高速ロータリー除雪車	1台	101,200千円
大館能代空港	高速プラウ除雪車	2台	98,030千円
	高速スノーパー除雪車	2台	136,400千円
合 計		5台	335,630千円

- ・工 期：平成31年度～平成32年度の2か年
- ・金 額：335,630千円

3 スケジュール

H30年度 (2018年度)		H31年度(2019年度)					H32年度(2020年度)			
10	1	4	7	10	1	4	7	10	11	1
	2月 議会	公告	仮 契約	9月 議会	契 約	車両製作				納 車

：債務負担行為設定

4 更新車両写真



高速ロータリー除雪車
(440kW級)



高速プラウ除雪車
(270kW級)



高速スノーパー除雪車
(250kW級)

平成31年度当初予算案の概要について

平成31年2月14日
建築住宅課

1 編成方針

- (1) 将来にわたり持続可能でコンパクトなまちづくりの推進
 - ・ 中心市街地の土地利用の共同化等による安全で良好な市街地整備の促進
- (2) インフラ施設のマネジメント強化
 - ・ 県営住宅の適切な維持管理による長寿命化の推進
- (3) 子育て世帯等への経済的支援の充実
 - ・ 住宅リフォームの推進による子育て世帯等への経済的支援の充実

2 主な事業内容

(1) 市街地整備事業

1) 市街地再開発事業（横手駅東口第二地区） 39,130千円

○事業概要

- ・ 事業年度：平成31年度～平成34年度
- ・ 総事業費：約110.2億円(概算額) [内、県補助金：約11.2億円]
- ・ 事業区域面積：約1.8ha（既存施設：事務所ビル、ホテル・旅館、店舗、他）
- ・ 施行者(予定)：市街地再開発組合
- ・ 整備予定施設：公益施設、共同住宅、ホテル、商業・業務、他
- ・ 事業費内訳（平成31年度）

内 訳		負担割合	事業費(千円)
市街地再開発事業(平成31年度)			262,600
補助対象額(基本計画作成、地盤調査、他)			234,780
社会資本整備総合交付金	国費	1/3	78,260
地方公共団体補助	県費	1/6	39,130
	市費	1/6	39,130
施行者負担額			106,080



2) 優良建築物等整備事業

31,335千円

①秋田市中通二丁目地区（中心市街地共同住宅供給）

19,785千円

- ・ 施設概要：RC造17階、約8,200㎡、複合施設（金融機関、住宅60戸 他）
- ・ 事業年度：平成29年度～平成32年度 [総事業費：約26.5億円]

②秋田市中通七丁目地区（JR秋田ゲートアリーナ）

11,550千円

- ・ 施設概要：RC造3階、約3,200㎡、複合施設（体育館、小規模保育施設 他）
- ・ 事業年度：平成30年度～平成31年度 [総事業費：約17.2億円]

(2) 県営住宅の修繕

- 1) 県営住宅ストック総合改善事業（公共） 216,526千円
 県営住宅の長寿命化計画に基づく改修工事等を実施（耐久性向上、居住性向上等）
 ・御野場第2住宅（秋田市）外壁・屋根防水改修（4棟・31戸） 外 5団地
- 2) 県営住宅県単大規模修繕事業 80,371千円
 老朽化や機能低下が著しい県営住宅について、計画的な修繕工事を実施
 ・松崎住宅（秋田市）外壁改修（1棟・24戸） 外 1団地

(3) あきた安全安心住まい推進事業（住宅リフォーム推進） 405,891千円

良質な既存住宅ストックの形成と子育て世帯の住環境整備を引き続き支援するとともに、新たな秋田への人の流れづくりとして、移住・定住世帯への住宅リフォーム支援を追加して実施

○変更点等

- 1) 県外からの移住・定住世帯のリフォーム支援（移住・定住世帯（新規））
 市町村と協調し、リフォーム工事及び状況調査に要する経費を補助（10戸）
- 2) 子育て世帯の住環境整備（子育て世帯（継続））
 募集戸数の拡充（持ち家型及び空き家購入型 計500戸 → 計600戸）
- 3) 良質な既存住宅ストックの形成（安全安心型（継続））
 補助限度額引き下げ（持ち家、災害復旧とも 12万円/戸 → 8万円/戸）

○事業概要

	安全安心型(継続)		子育て世帯(継続)		移住・定住世帯(新規)
	持ち家	災害復旧	持ち家型	空き家購入型	空き家購入型
対象者	住宅の所有者等	被災住宅の所有者等	18歳以下の子2人以上と同居の親子世帯	18歳以下の子と同居の親子世帯	県外から県内に住所を移動しようとする者
補助対象工事費	耐震化、バリアフリー化など5分野の工事	補助対象住宅に係る災害復旧工事	a：増築・改築・修繕・模様替など		b：住宅の状況調査（インスペクション）
			・県内に本店を置く建設業者等が施工 ・工事費50万円以上		
補助額	補助対象額の10%		補助対象額の20%	a：補助対象額の30%	
	限度額：8万円		限度額：40万円	b：補助対象額の30%	
当初予算額 (予定戸数)	限度額：8万円		a：限度額：60万円		a + b 7,000千円 (a + b 10戸)
	限度額：8万円		b：限度額：10万円		
当初予算額 (予定戸数)	164,000千円 (2,050戸)	4,000千円 (50戸)	155,000千円 (500戸)	58,000千円 (100戸)	a + b 7,000千円 (a + b 10戸)

- ①あきた安全安心住まい推進事業補助金合計（上表） 388,000千円
- ②事務費（臨時職員賃金ほか） 17,891千円

平成31年度当初予算案の概要について

平成31年2月14日
営 繕 課

1 編成方針

(1) インフラ施設のマネジメント強化

- ・県民が安全・安心に公共施設を利用するため、経年劣化した県有建築物の計画的な点検及び修繕の実施
- ・平成28年3月に策定された「あきた公共施設等総合管理計画」に基づき、県有建築物の長寿命化を図るための修繕を実施

(2) 大規模地震に備えた耐震化の推進

- ・脱落により危害を及ぼす恐れのある天井について、脱落防止対策の実施

2 主な事業内容

(1) 県有建築物大規模修繕事業

508,488千円

1) 県有建築物大規模修繕事業（基幹修繕事業含む）

455,974千円

No.	施設名称	所在地	修繕内容	事業費(千円)
①	鹿角トレーニングセンター	鹿角市	アリーナ照明更新	36,475
②	大館福祉環境部	大館市	空調設備改修	73,371
③	心身障害者コロニー	由利本荘市	空調設備改修、 冷温水発生機更新	184,790
④	南部老人福祉総合エリア	横手市	プール暖房配管改修	51,264
⑤	果樹試験場	横手市	給排水設備改修	36,821
⑥	県有建築物（7施設）	鹿角市 他	実施設計 ※1	25,655
⑦	福祉環境部（4施設）	北秋田市 他	耐震診断 ※2	13,535
⑧	社会福社会館 他	秋田市	外壁打診調査 ※3	4,690
⑨	森林学習交流館 他	秋田市 他	基幹修繕 ※4	29,265

(ほか事務費 108)

※1 実施設計のみの実施箇所 7施設

鹿角トレーニングセンター（屋根防水改修）、鷹巣阿仁福祉環境部（空調設備更新）、知事公舎（設備・内部改修）、秋田港湾事務所（耐震補強設計）、由利地域振興局（受変電設備更新）、由利福祉環境部（冷暖房設備更新）、平鹿地域振興局・福祉環境部（冷暖房設備更新）

※2 耐震診断の実施箇所 4施設（鷹巣阿仁、山本、仙北、平鹿の福祉環境部庁舎）

※3 外壁打診調査の実施箇所 2施設（社会福社会館、総合保健センター）

※4 基幹修繕の実施箇所 3施設

（森林学習交流館 外壁補修、平鹿地域振興局 屋根防水改修、果樹試験場 消防設備更新）

2) 県有建築物長寿命化対策事業

52,514千円

No.	施設名称	所在地	修繕内容	事業費(千円)
①	鷹巣技術専門校	北秋田市	寄宿舍屋根防水改修	14,864
②	千秋学園	秋田市	外装材修繕	11,043
③	ルポールみずほ	秋田市	給排水設備改修	26,592

(ほか事務費 15)

(2) 県有建築物天井等耐震化推進事業

822,921千円

- ・東日本大震災後の建築基準法改正を受け、脱落により危険を生ずる恐れのある特定天井 ※⁵ (17施設) について、平成29年度から5年間で、脱落防止のための実施設計及び対策工事を実施

No.	施設名称	所在地	対策実施箇所	事業費(千円)
①	県立総合プール	秋田市	メインプール、サブプール	479,014
②	県立武道館	秋田市	大道場	335,771
③	県立体育館	秋田市	大体育館、小体育館 (実施設計)	8,126

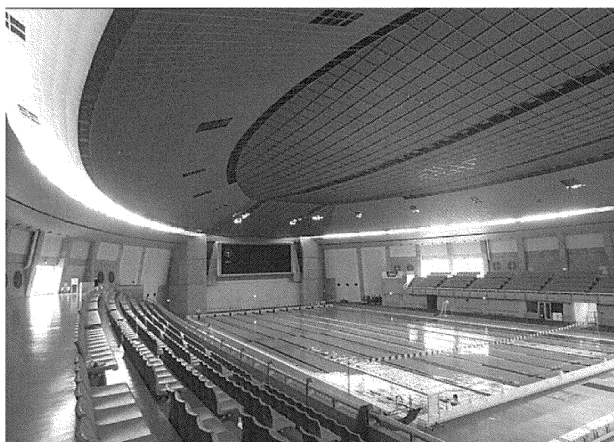
(ほか事務費 10)

【参考】平成30年度までの実施箇所数 13施設
平成32年度以降の実施予定箇所数 2施設 (県立体育館、総合生活文化会館)

※5 特定天井とは…次の全てに該当する吊り天井

- ①天井高さが6mを超えるもの
- ②天井面積が200㎡を超えるもの
- ③天井重量(下地含む)が1㎡当たり2kgを超えるもの

【実施箇所写真】



①県立総合プール (メインプール)



②県立武道館 (大道場)